

予選方法説明

予選スタートはレーン制

インカレショート選手権の予選はレーン制を採用しています。男子の場合、コースが ME-Q1、ME-Q2、ME-Q3 に分かれています。同一スタート時刻の者を乱数によりレーン 1、レーン 2、レーン 3 に割り振っています。従って参加者は地図を受け取るまで自分がどのコースに割り振られているのかわかることが出来ませんし、他人のコースを知ることが出来ません。これは、故意の追走を防ぐための措置です。同一時刻にスタートする 3 つのレーンの参加者は全員違うコースを走る事になります。

このようなスタート方式のため、予選ではコントロール位置説明の事前公開はありません。

予選スタート時刻抽選について

インカレショート実施規則第 8 条の 1 に基づき、公正な立会人の基で予選スタート時刻の抽選を行いました。本大会のショート競技では学連ごとに予選コースを均等に割り振っています。公開抽選ではコース割り振りも公開しなくてはなりません。本大会ではレーン制を採用し、コースの割り振りを明らかにしないため、抽選は非公開としました。

立会人 : 飯田 好範 (97 年東北大学卒)
抽選方法 : パソコン上の乱数を使用

シード選手について

本インカレショート大会では以下の方がシード選手に選ばれています。

男子 (12 名)

小野田 雄介 (東北 4)	上野 大悟 (東京 4)
金谷 敏行 (東北 4)	兼田 僚太郎 (早稲田 4)
田村 洋一 (東北 4)	紺野 俊介 (早稲田 3)
高橋 善徳 (筑波 4)	榎本 和弘 (早稲田 2)
篠原 岳夫 (筑波 4)	猪飼 雅 (金沢 3)
内山 裕史 (東京 4)	丹羽 正和 (名古屋 4)

女子 (12 名)

小林 啓恵 (東北 3)	酒井 真由美 (日本女子 4)
池田 和香子 (東北 3)	安形 季見子 (千葉 3)
伊藤 恭子 (筑波 4)	深沢 博子 (東京農工 4)
塩田 美佐 (筑波 4)	近藤 寛子 (国際基督教 4)
上松 佐知子 (筑波 3)	山田 陽子 (図書館情報 2)
山根 玲 (慶應義塾 4)	番場 洋子 (京都 2)

